

低加入度数分節眼内レンズと単焦点眼内レンズとの患者満足度比較

1. 研究の対象

2021年5月1日～2023年3月31日までに当院で両眼の白内障手術を施行された方

2. 研究目的・方法

近年、保険適応の眼内レンズとして、遠方から中間距離を明視域とした低加入度数分節眼内レンズへの関心が高まっている。今回、低加入度数分節眼内レンズ（レンティスコンフォート®）挿入患者と単焦点眼内レンズ挿入患者の術後3ヶ月おける満足度を調査して比較する。

2021年5月1日から2023年3月31日までに、当院で両眼の白内障手術を施行し、白内障以外の眼疾患を有さず、術後屈折度が正視から $\pm 0.50\text{D}$ までの者を対象とする。対象者には白内障手術前後に見え方に関するアンケート調査を実施する。また、白内障手術の度数決定に必要な検査として、視力検査、光学式眼軸長測定、前眼部解析、角膜内皮細胞検査を行う。

低加入度数分節眼内レンズ挿入患者と単焦点眼内レンズ挿入患者の満足度を明らかにすることを目的とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号

試料：視力検査、光学式眼軸長測定装置、前眼部解析装置、角膜内皮細胞検査、白内障手術前後のアンケート

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 眼科 視能訓練士 大石 美香子

-----以上